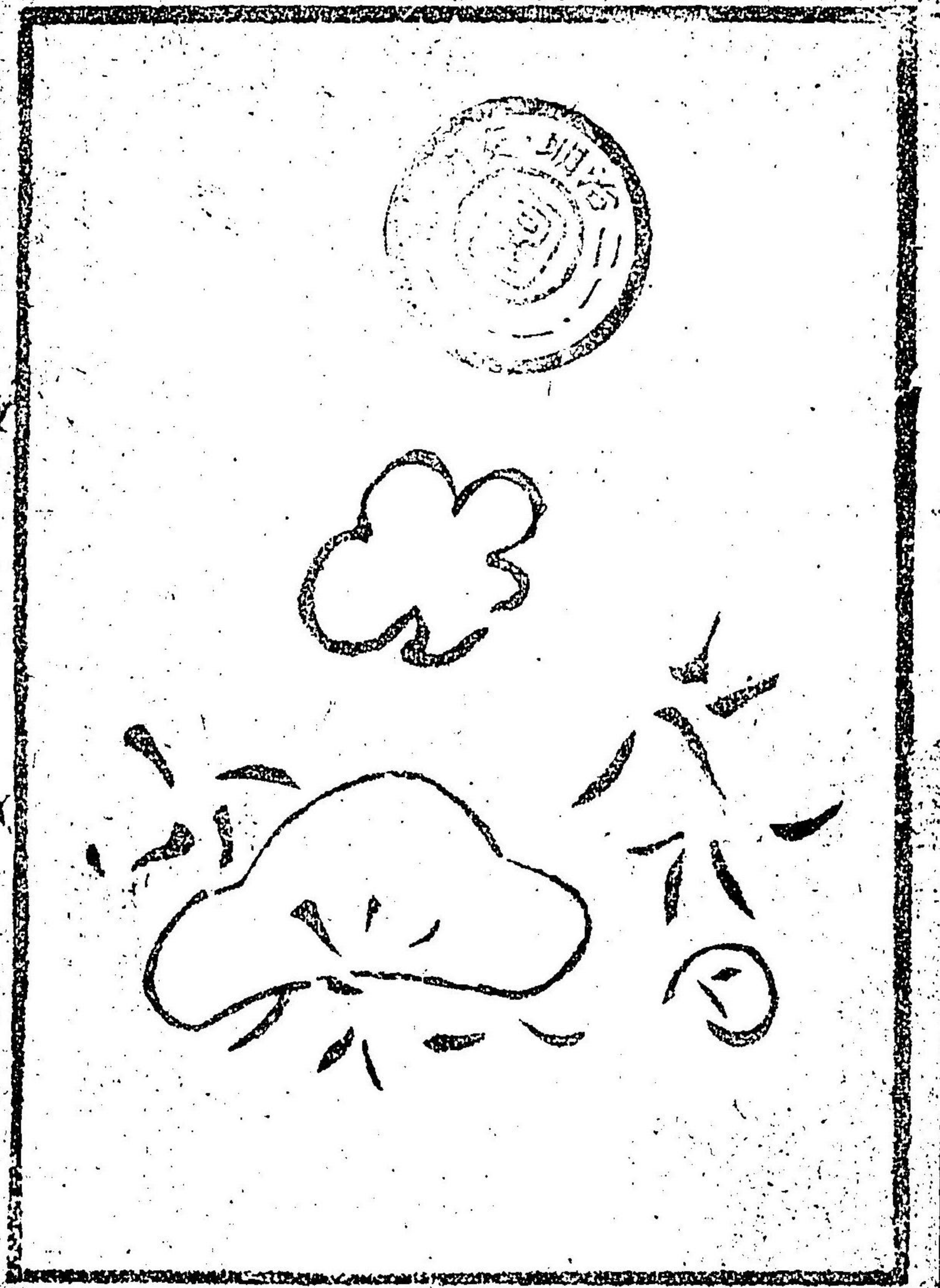






No 13236









士堂丞府  
望二相

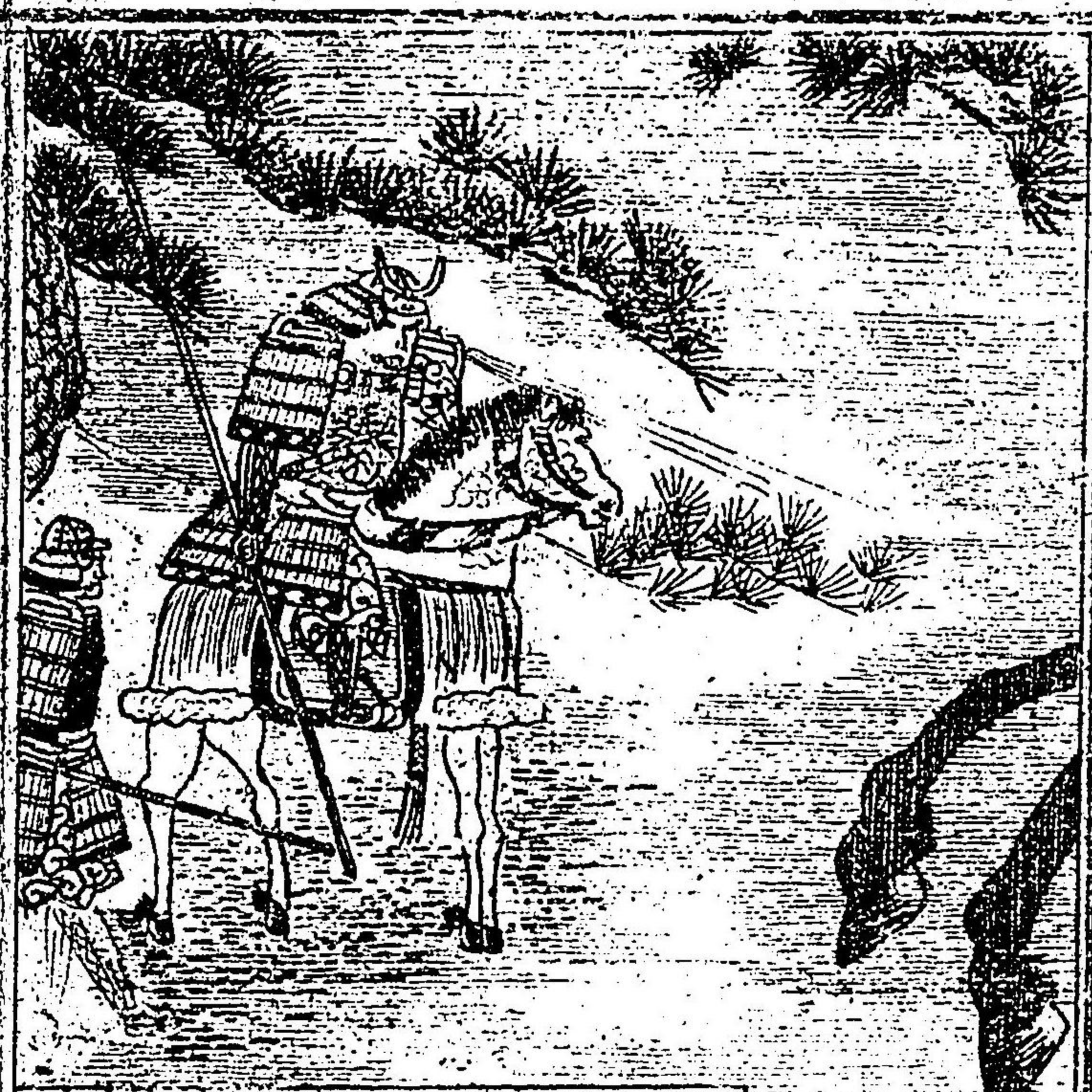


信雄

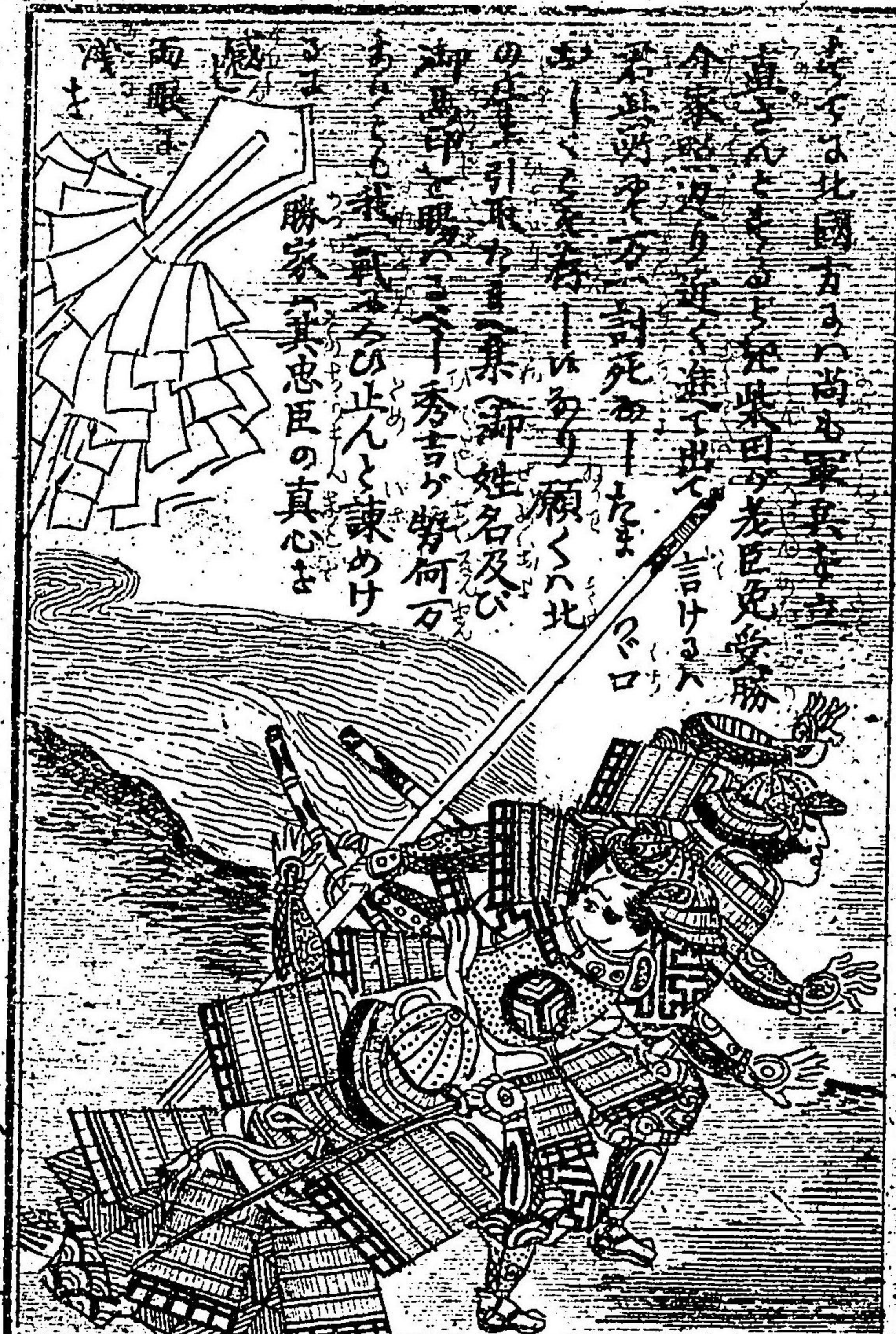
勝家

左久間





賤ヶ嶽の合戦は北  
 国方の強勇佐久間  
 玄蕃ハ秀吉ニ向ヒ  
 只一討ニなさん大  
 鉄棒打かつと秀吉  
 の一撃眼力忍れ給也



北國方の尚も軍兵士  
 直之とともなるは果田の老臣足助勝  
 今家治より進み出て此  
 言けり  
 不其因る方討死ありたま  
 ありとるを有しはあり願くは北  
 の身引取れし某新姓名及び  
 御馬印を賜へし下秀吉が誓何万  
 ありとも我武を止んと諫めけ  
 勝家其忠臣の真心也



勝助兄弟  
 免受  
 其勢五百まで  
 進来る





羽柴の大軍を立切らんと待受たり  
 陣赤川土佐守三陣八丹羽五郎左エ  
 門長秀四陣左衛門井順慶押懸来れ  
 北国第一の勇將鬼柴田勝家と  
 名無免受勝家の勝家敵の中へ真一  
 文字ふ切て入り當り幸ひ切り  
 羽柴くこみて筒井の家老島  
 近友と名乗る勝家みく  
 り合一ヶ勝々勇る  
 りといへとも勞れど  
 友之く勝る

免受勝助



死をく  
 て秀  
 吉ハ  
 北の  
 庄六押ませ

明治五年十月  
 編輯兼發行者 松田槌太郎  
 大阪南区玉江町五番地平民  
 印刷人 田中幸丸



